
焦りとコーヒーと思いつき

sakko4444

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

焦りと「一ヒー」と思いつき

【著者名】

225877

【作者名】

sakko4444

【あらすじ】

焦りと「一ヒー」と思いつき

周りが結婚ラッシュ。

『焦つてゐよな、確かに。』 そつ、つぶやいてみる。
やつぱり焦つてゐる。

私にはもうすぐ3年になる彼氏がいる。結婚も考へてゐる。だけど、相手はまだ結婚したがらない。そりやあ働き盛りの28歳。今が一番のモテ時、遊び時ですもの。分かっているけど、最近いつも「もし別れたら」と考えてしまう。「本当にこのひとだらうか。もし、自分にある程度のお金と仕事があったら、この人とは別れるのだろうか。」そんなことをしょっちゅう考える。

『この時点でアウトか……』

私の周りはみんな結婚していく。みんな何も考へないのだろうか。この人とこの先もずっと一緒に暮らしていくことの不安。私だけなのだろうか。それともやつぱりこの人じゃないのだろうか。

『ああー、もう考えたくない。』 そう言つて、冷めたコーヒーに手をのばす。プーたるう歴5ヶ月の私。頭をくしゃくしゃにした。

友人からもうつた恋愛小説を読んで少しほつこりした私は、自分も書いてみようと筆を執つた。
そして、思つ。

私はやつぱり読者がいい。

(後書き)

ちなみに友人からもらつた小説は恋愛短編小説。
どこにでもあるような、誰でも体験しているような日常をつづつた
4ページくらいの恋愛短編集。
私のそんな日常をじつざ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2587v/>

焦りとコーヒーと思いつき

2011年10月9日13時28分発行